

令和6年6月9日実施

議会懇談会結果報告

テーマ「人口減少に
歯止めをかけるために」

(町民の方からの意見等の概要、回答掲載版)

令和6年11月

宮城県涌谷町議会

議会広報広聴常任委員会

1 参加状況

担当班	地区	時 間	会 場	参加者数
1 班	西地区	10:00~11:50	5の2区自治会館	6 人
		13:30~16:00	9の2区集会場	13 人
2 班	東地区	10:00~11:45	中地区コミュニティセンター	17 人
		13:30~15:00	上地区コミュニティセンター	11 人
3 班	箕岳地区	10:00~12:00	小里集落センター	8 人
		13:30~15:30	吉住会館	7 人
参 加 者 合 計				62 人
1 会場当たり平均参加者数				10.3 人

2 担当班構成

班	代表者	司会者	答弁者	記録者
1 班	佐々木 敏雄	只野 順	杉浦 謙一	一條 裕太郎
2 班	門田 善則	佐々木みさ子	門田 善則 後藤 洋一	後藤 洋一 二上 光子
3 班	伊藤 雅一	黒澤 朗	竹中 弘光	稲葉 定

3 意見等の件数

項 目	件 数
議会に対するもの	43
質 問	8
意見・要望等	35
執行部に対するもの	117
質 問	20
意見・要望等	97
質問	28
意見・要望等	132
合 計	160

4 記載した一覧について

懇談会では、160件の御意見等をいただきましたが、ここでは、議会に対するものと執行部に対するものに区分して51件を掲載しています。

なお、議会に対する意見等につきましては、真摯に受け止め、検討し、議会としての役割を果たすよう努めます。

また、執行部に対する意見等につきましては、全ての意見等を執行部へ伝達するとともに、掲載した内容については回答を得ましたので、ここでお知らせします。(前回の報告と番号が一致していない部分があります。)

5 意見等一覧

【議会】

番号	内 容
1	模擬議会の開催、子供達に先人達の話をする機会を設ける。
2	議会の内容をもっと早く町民に知らせることや、動画配信も早く実施すべきである。
3	広報で何かのテーマを定めて、町民から意見をもらう様なこと、手紙なりハガキで受けることはどうか。懇談会だと話好きの人だけが我が物顔で意見を言っているように見受けられる。
4	アンケートにその他欄が必要。町民からの意見を聴く場をもっと多く作ってほしい。開催する議会の内容のPRがない。議員をいじめる場にならないように上手に話を進行させてほしい。
5	地域の意見をもっと聴く機会があればいいと思う。子育てもっと学校に予算を与えてほしい。給食費のお金を上げない代わりに給食日数が減っている。
6	涌谷に嫁いで27年になる。議会、行政に対して、良いイメージを持ったことがなかった。涌谷がどんな町かと問われたときに何一つ誇れることがなかったからである。桜祭りくらいだろうか。特色ある町づくりは必要だと思う。この会で議員さん達の意識を知ることができ、有意義だった。
7	議員の人数をもう少し少なくして、分散して開催すべき。町長も参加させる必要がある。
8	もっと若い人が参加すれば、話が多く、意見が出るかと思う。
9	議会は視察したことを生かしていないのではないか。
10	議会として町行政へ提言をする姿勢をもってやるべきではないか。
11	子育て支援・高齢者福祉を手厚く、住みやすい町だと思われるよう、議員で知恵を絞り取り組んでほしい。人口増加している自治体を参考にしながら、町民と行政が一体となって町を立て直してほしい。
12	リーダーが町をつくる。議会、行政の意識を高め、町民を導いてほしいと思う。魅力ある町づくりをしていこう。
13	若い世代を懇談会に参加させる事を考えるべきではないか。
14	朝市に集まろうをキャッチフレーズに、様々な諸問題を語り合う場としてみてはどうか。朝市に対する支援をしてほしい。まずは朝市に視察に来てほしい。
15	子育て世代のお母さん達の意見を聞く機会を設ける。平日の昼間は仕事や育児に追われ、土日は子供の面倒を見なくてはならない。

【執行部】		
番号	内 容	執行部からの回答等
16	婚活事業を町独自に考えていく。時代に合わせてアプリなども良い。	平成29年度まで、民間の企画会社に委託し町独自の婚活イベントを実施していたが、参加者が集まらなかったことから、事業を休止した経緯があります。 現在は、大崎定住自立圏の婚活事業に参画し、年3回婚活イベントを行っており、涌谷町在住者も参加しています。 再度、独自の婚活事業を検討したいと考えています。
17	子育て支援より、出会いの場の提供やカップリングパーティーに対する助成の拡充が必要である。	カップリングパーティーへの助成は行っていないが、令和5年度より婚活サポート事業として、みやぎ結婚支援センターや、みやぎ成年婚活サポートセンターへの入会登録料の半額（上限5,001円）を助成しています。 （※出会いの場の提供については、整理番号16のとおりです。）
18	教育に一層の力を注ぎ図書館などの教育関連の施設整備を強化して子育て世代の移住を増やす取組をしてほしい。	近隣市町村に大きな図書館があることから、懸念されることが多いが、小規模であることを活かした魅力ある図書室運営に努め、ネット等を活用し、広くPRしていきたいと考えています。
19	重層的支援は短期事業なのか伺いたい。	継続事業であり、介護・障害・生活困窮者・子育て関連などを含め様々なニーズに応えられるようにしていく事業です。
20	町立病院の処方箋を院外処方にして経費の圧縮はできないのか。	院外処方とした場合、病院の経費圧縮だけでなく、患者様に対する影響などもあることから、慎重に検討します。
21	ウエルファムフーズの町内への移住・定住の状況は。	ウエルファムフーズ社員のうち、具体的に何人が移住定住したのかは把握はできませんが、R6.7では転入者(28人)が転出者(18人)を上回りましたので、社会増の要因の一つと考えています。
22	定住助成はあるのか。	メニューとして、わくや新生活応援補助事業と移住支援金制度があり、基本的には町外から移住した方への補助事業となっています。
23	田尻川と江合川の合流地点に唐崎水門があり、水門を閉める際の排水対策はどうなっているのか。	状況に応じて、国土交通省の排水ポンプ車の要請等を検討します。
24	金のいぶきはいつまで重点作物か。	町ではブランド化を推進しているため、当面の間推進する方針です。

番号	内 容	執行部からの回答等
25	地域おこし協力隊は本当に必要な所に張り付けられているか。	地域おこし協力隊については、外から見た涌谷町の魅力について深堀し、町の活性化を図るものであり、まちの抱えている全ての課題に対応はできていませんが、活性化のために必要な人材を登用しています。
26	たい肥保管庫の管理者は誰か。たい肥保管庫の管理、運営等計画はどうなっているのか。たい肥の成分は何か。	現在規約（案）に基づき組織化を進めており、組織した利用組合において管理運営する予定です。 利用組合において、年間1,500～2,000 t 程度転作等で使用する計画です。 成分については、窒素、炭素、酸化カリウム、酸化カルシウム等です。
27	石巻新庄酒田間の高規格道路はどうなっているのか。	石巻酒田間のうち一部は、石巻河南道路として採択されており、引き続き、石巻酒田間の整備促進について、各種同盟会等を通じ沿線自治体と連携をとりながら国へ要望していきます。
28	大崎市古川の宮沢地区は安価な賃貸が多く、借家などがし易い。涌谷町でも安価な賃貸住宅などがあると良い。	住宅に困っている低所得の方へ、安い家賃で住んでもらえるよう町営住宅を提供しています。
29	健康寿命推進を目的としたウォーキングルートの整備をしてほしい。	ウォーキングルートの整備には至っていないが、総合型スポーツクラブ事業のノルディックウォーキング教室で、町内外に出向き、実際に歩くことでウォーキングルートを開拓しています。
30	公園の遊具が不足している。	遊具の設置には安全基準で、遊具と遊具の間にスペースを設ける必要があるため、限られた公園敷地内で適正な数を配置しています。
31	中央公園の南側フェンスが無く、危険なので設置を求める。	中央公園南側は歩道に面していること、また、平成25年度の公園改修の際に、見通しを良くし開放的な公園となるよう地域から要望があったため、フェンスを設置していません。
32	上下水道事業も国や県の10割補助事業もあるので、広く活用してほしい。	事業に対し有効な補助メニューは活用しています。
33	環境省の補助金等を使い、官民間わず山林の間伐（自然環境の整備）を実施すべきである。	現在は、調査と計画策定を行っており、伐採等にかかる予算が不足している状況で、森林観光譲与税の配分割合の見直しを国に要請しているところです。
34	生活に必要な様々なものが近くに揃うスマートシティ構想を期待している。	現状の涌谷町に合致した持続可能なまちづくりを推進します。
35	町民バスの利用方法が分かりづらい。天平の湯などへのルートや時間をわかりやすくしてほしい。	公共交通会議の中で、涌谷町にあった公共交通（町民バス等）の在り方について、検討していきます。

番号	内 容	執行部からの回答等
36	広報などで放射線量などの数値を月毎に周知すべきではないか。	広報わくやに掲載しておりませんが、原子力規制委員会のみやぎ原子力情報ステーションにおいて、空間線量は公表されておりますので、ご利用ください。
37	涌谷町は桜をメインに打ち出しているが、手入れが行き届いていない。また、石仏公園の樹木や看板などの周辺環境についても整備されていない。観光栗園の樹木も老木になっているので、後継木などを育成していくべきではないか。	石仏広場と石仏公園を一体的に整備するよう検討しているところです。
38	石仏広場の再整備を求める。	
39	9-2区では人口が減少しておらず、むしろ増加傾向にある。現在で400戸程になっており、様々な問題や負担もあることから、行政区の分割を検討してほしい。	今後の検討課題としています。行政区域等については、令和6年7月に区長アンケート実施しています。
40	町の中心である商店街が寂しい。魅力あるまちづくりに集える場を整備してほしい。	いろいろな改革案があり、議会でも話し合いをしていますが、住んでいる方々も一緒に協力をお願いします。継続する家族がいるところもあれば、いない空き家もあり、話し合いをしている最中です。より良い方向へもっていきたいと考えています。
41	工業団地の誘致活動を行ったのか。危機感をもって、一般企業のような努力をしてほしい。	誘致活動については、危機感を持って、現在も行っています。
42	平成19年の水害で、住宅地は床上浸水になった。車は、雨が降れば高台へ移動する状況である。安心して過ごせない。排水能力をどのくらい高めるのか、長期的な観点で対応してほしい。	河川の流末にある当町の環境からも、根本的な対策が困難な状況ではありますが、早期避難とあわせて排水計画についてどのような対策が可能か、引き続き検討します。
43	天平ろまん館でホタル祭り観察会があるが、県外からも見学に来られる。駐車場が100台なので、観光イベントとして町でシャトルバスを出してほしい。	ほたる祭りの主催者によって検討すべき事項と考えています。
44	自治会では、花づくりきれいなまちづくりに取り組んでいる。涌谷高校美化クラブ43人の新入生も参加、指導している。天平ろまん館の観光地活性化のために補填をお願いしたい。	自治会での環境美化活動については、感謝します。現状、新たな補填（負担）は難しいです。
45	中学校送迎時に、涌谷神社から城山への道路が狭く拡張してほしい。	中学校及び教育委員会部局の意見を伺いながら、状況を確認いたします。
46	上涌谷駅のホームが低く、電車との段差が高く、乗り降りが困難である。JRでは難しいと言われた。	状況を確認します。

番号	内 容	執行部からの回答等
47	天平ろまん館の藤の花のライトアップや周遊コースも森林環境税で整備できる。財政をかけないでできることがあるので活用してほしい。	森林の管理を重点項目にしているため、ライトアップ等への活用は考えていません。
48	小里地区国道346号との接続部の改修を望む。	以前に事業化を検討しており、地権者の同意が得られなかったことから実現していません。今後の状況を見据えながら、判断します。
49	国道346号の冬場の危険回避のための整備を促進すべきである。	国道346号の菅の沢地区における黄金山道路の改良整備について、引き続き同盟会を通じて国及び県に要望していきます。
50	長根区の消防（防災）無線の調整をしてほしい。	お聞き苦しい場合は、一旦放送を止め、対応を検討いたします。メール登録していただくことによって、防災無線の放送内容を確認することができますので、ぜひ登録をお願いします。
51	旧小里小の再利用を願う。	旧小里小学校について、民間で活用したい方がいれば対応しますが、現在は、公共事業等で工事を実施する際の現場事務所へ貸出しているものが主となっています。